令和元年度

# 第三十六回　奥の細道象潟全国俳句大会

**一般の部**

本大会を左記のとおり開催いたします。ご同好お誘いのうえ、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

日時　**令和元年八月三日（土）午後一時～三時十分**

会場　**秋田県にかほ市　象潟公民館　大ホール**（昨年度と会場が違っております。御注意ください。）

**大会当日は、ＪＲ象潟駅・会場間の送迎バスを運行します。**

大会日程

正　午　～午後一時　受　付
午後一時　～午後一時十分　開会行事
午後一時十分　～午後二時四十分　選評講演・意見交換　講師　今瀬剛一氏
午後二時四十分～午後三時十分　授賞式・閉会行事

講師選　今瀬　剛一氏
作品　四季雑詠二句のみ・未発表のもの
投句料　一千円（現金書留または小為替同封のこと）
締切　令和元年六月三十日（日）当日消印有効（期日厳守）
投句先　全国俳句大会事務局（にかほ市生涯学習課）宛
〒〇一八―〇三一一
秋田県にかほ市金浦字南金浦四十九―二
電話　〇一八四―三八―二一七一
ＦＡＸ　〇一八四―三八―四九二五

賞品。特選三句は蚶満寺境内の俳句掲示板に一年間掲示されます。（写真参照）

主催　にかほ市・にかほ市教育委員会
後援　秋田県俳句懇話会・日本伝統俳句協会秋田県部会・俳人協会秋田県支部・秋田県現代俳句協会・にかほ市芸術文化協会

蚶満寺境内　俳句掲示板

選者・講師　**今瀬　剛一**　いませ　ごういち

一九三六年、茨城県生まれ。
少年時代の一九四四年父の生地である茨城県小松村（現・城里町）に疎開し、以後同地に住む。一九六一年「夏草」入会。一九七一年「沖」創刊とともに参加し能村登四郎に師事。一九七五年、沖賞、一九七九年、茨木文学賞受賞。一九八六年、「対岸」を創刊・主宰。他の句集に『対岸』『約束』『高音』『仲間』『新船』『地力』など、俳書に『芭蕉体験・三冊子を読む』『能村登四郎ノート』などがある。俳人協会副会長、日本現代詩歌文学館評議委員、大子町観光大使などを務める。日本文藝家協会会員　日本ペンクラブ会員。ＮＨＫ俳壇講師なども務めていた。

き…り…と…り

令和元年度

## 第三十六回奥の細道象潟全国俳句大会（一般の部）投句用紙

◆投句締切　令和元年六月三十日（日）　◆楷書で明瞭に記入してください

| 整理番号 | | |
|---|---|---|

| 氏名 | ふりがな | 郵便番号 | 〒 | |
|---|---|---|---|---|
| | | 住所 | | |
| | ふりがな | | | |
| 性別 | | | | |
| 男・女 | | | | |
| 俳号 | | | | |
| | ふりがな | | | |
| 電話番号 | | | | |
| ― ― | | | | |
| 当日の出欠 | ○をつけてください<br>出席・欠席 | | | |

**締切　令和元年6月30日（日）〔当日消印有効〕**

〒018－0311
秋田県にかほ市金浦字南金浦４９－２
全国俳句大会事務局（にかほ市生涯学習課）宛